

まちバス試験運行を実施する交通事業者が決定

学園東町まちバスを走らせる会の第2回定例会（令和元年12月8日）において、コミュニティバスとして試験運行を行うこと、試験運行は 神姫バス株式会社 に依頼して実施することが決まりました。

今後は、秋の試験運行開始を目指し、これまで実施したアンケート調査をもとに、運行計画を検討していきます。地域の皆さんには運行計画の策定と試験運行開始後は“バスに乗って支える”活動など、一層のご協力をお願いします。

第2回定例会の様子



◇これまでの経過

■まちバス導入に向けての流れ

学園都市駅に乗り入れているバス事業者3社に対して、既存路線バスの運行ルート見直し等により学園東町に乘入れる可能性について打診

各社とも既存の路線バスのルートを変えての運行は厳しいとの回答

コミュニティバスとして、どれだけの需要があるのかを明らかにするための試験運行への協力を打診

神姫バスからコミュニティバスの試験運行への協力が可能との回答

唯一、まちバスの試験運行への協力の申し出があった神姫バスを選定、試験運行実施を依頼

1. 目的(担うべき役割)の明確化

2. 地域の目指す交通体系を検討

3. 周辺を走っているバス事業者による運行ルートの見直し等の検討

4. 周辺のバス事業者・タクシー事業者等によるコミュニティバス・乗合タクシー等の実現可能性の検討

5. 試験運行を検討してくれる事業者の選定

6. 地域・交通事業者・行政で協議の上、運行計画を策定

7. 関係機関との調整、地域による利用促進策の検討

8. 試験運行の実施

9. 本格運行

これまで
実施してきた段階

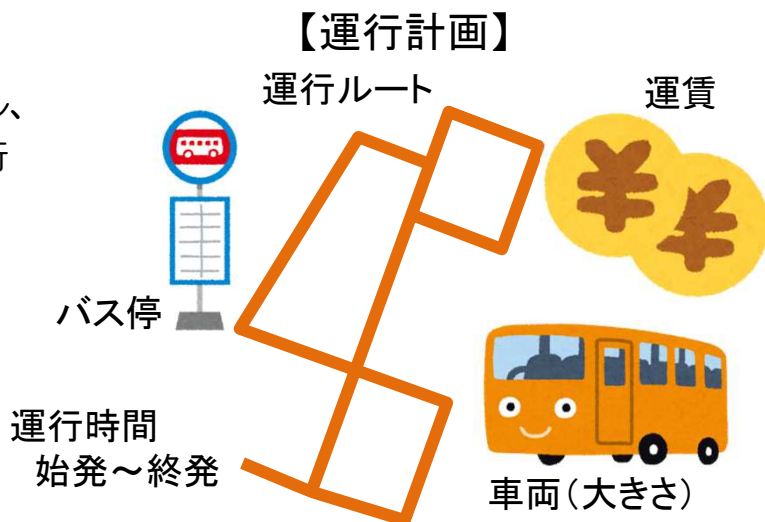
これから
取り組む段階

◇路線バスとコミュニティバスの違い

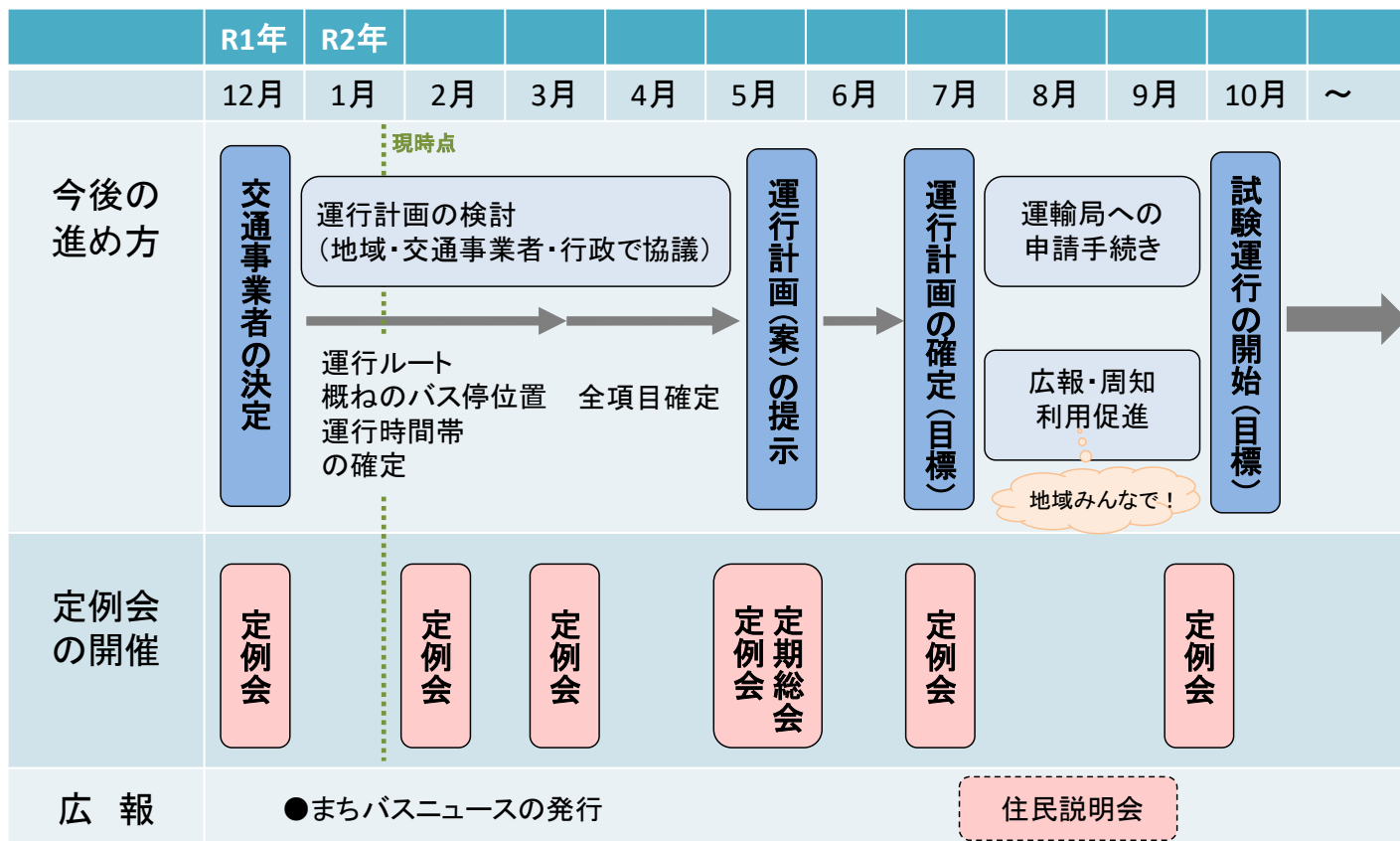
路線バス	コミュニティバス
<ul style="list-style-type: none">地域住民だけでなく、様々な利用者を対象とする。黒字路線で赤字路線を補填するなど、路線バス事業者全体で採算を確保。	<ul style="list-style-type: none">主に地域住民を対象とし、地域内を運行。路線単独で採算を確保するため、地域住民による“乗って支える”活動が必要。

試験運行とは？

本格運行の場合と同様に運賃を徴収し、概ね3ヶ月間運行して、検討する運行内容が地域の需要にマッチするかを確認します。



秋に試験運行開始を目標とするスケジュール



事務局と一緒に運行計画を考えてくれる方を募集！

走らせる会では、月1回程度、事務局・神戸市・コンサルタント・神姫バスの4者で進め方や取り組み内容を検討する事務局会議を行っていきます。

これから取り組む試験運行の計画づくりに参加し、一緒に考え、取り組んでくれる方を募集しています。関心のある方は、下記までご連絡ください！

※学園東町まちバスを走らせる会 事務局 E-mail : gakuenmachibus-boshu@yahoo.co.jp